

## 道内初！LNG基地開発のため北極海航路を航行する モジュール船が苫小牧港へ寄港します

北海道開発局では、北極海航路の活用可能性について検討を進めているところですが、この度、北極圏のLNG基地開発のため、北極海航路を利用し資材等を運搬するモジュール船（※）が、北極海航路航行に必要な砕氷船との時間調整及び苫小牧港関係者等との意見交換のため、平成29年6月26日（月）に苫小牧港へ寄港することとなりました。また、これに合わせ、苫小牧港管理組合と連携し、関係者による歓迎式典及び講演会を開催します。

国土交通省では、北極海航路の利活用を促進するため、海運事業者・荷主・行政機関からなる「北極海航路に係る官民連携協議会」を平成26年に設置し、それぞれが持つ情報等を共有しているところです。本年2月に開催された協議会において、北極圏におけるLNGプラント建設に関する資材の海上輸送を担っている日揮株式会社から、北海道港湾への寄港の可能性についても言及されております。この度、上記輸送に関連し中国から北極海航路に向かうモジュール船が、北極海航路航行に必要な砕氷船との時間調整及び苫小牧港関係者等との意見交換のため、苫小牧港へ寄港することとなりました。

北海道開発局においても、JAXA等との共同研究により、北極海航路の活用可能性について検討を進めているところであり、今回の寄港に合わせ、苫小牧港管理組合と連携して、以下のとおり、関係者による歓迎式典及び講演会を開催します。

※モジュール船とは、LNGプラント建設に当たり鉄骨・配管・機器等をまとまりにした構成要素（モジュール）である大重量の構造物を輸送する船舶。

### 【歓迎式典】

- ・日時：6月26日（月）10：00～
- ・場所：苫小牧港西港区南ふ頭 船内で実施予定（場所は別紙1参照）

### 【講演会】

- ・日時：6月26日（月）11：00～
- ・場所：ハーバーFビル会議室（苫小牧市入船町3丁目4番21）
- ・議題：北極海航路でのモジュール輸送（仮題）
- ・講演者：日揮株式会社 植木 孝太 氏（予定）  
（歓迎式典及び講演会は、関係者及び報道関係者のみが参加可能です。）

なお、歓迎式典及び講演会は、人数の関係上、一般の方には非公開ですが、取材は可能です。報道関係者が乗船する場合は、事前に船会社に対する名簿の提出が必要となります。取材を希望する場合は、別紙2の申込書に必要事項を記載の上、FAXにて6月23日（金）までにお申し込みください。希望人数が多い場合には調整させていただくことがございますので、ご了承ください。また、乗船する際は顔写真入りの身分証明書（運転免許証など）の提示をお願いする場合がありますので、必ず御持参願います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

港湾空港部 港湾計画課 港湾企画官 早川 哲也（内線5612）

港湾空港部 港湾計画課 港湾物流専門官 大山 裕司（内線5615）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



◆当日の集合場所



北海道開発局港湾空港部港湾計画課 宛て  
(FAX 011-709-2147)

### 申込書（報道関係者）

6月26日（月）のLNGモジュール船入港に関する関連行事の出席等を希望する場合は、本様式により、上記宛先までFAXでお申込みください。

申込みの締切りは、6月23日（金）14：00（締め切り厳守）です。

◆会社名及び部署名
◆会社所在住所
◆傍聴・取材者 役職・氏名・生年月日・年齢・性別（取材される全員の役職・氏名を記載願います） ① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____
◆カメラ持込の有無（該当する方へ○を付けてください） 有           ・          無
◆出席希望プログラム（該当する箇所へ○を付けてください） ・入港歓迎式典（            ）           ・講演会（            ）
◆連絡先（代表者の連絡先）